

平成27年4月1日、  
「株式会社ユニリタ」始動。



“ユニークな発想”と“利他の精神”で、  
お客様と社会に貢献します

Contents

決算ハイライト	……2
株主の皆さまへ	……3
第2次中期経営計画	……5
特集 マンガで事業紹介	……7
ニュース& インフォメーション	……10

私達は、日本に数少ない独立系の自社開発のパッケージソフトウェアメーカーとして、独自の製品、サービスを通じて、お客様と社会の発展に貢献します。



取締役執行役員 北野 裕行    取締役常務執行役員 秋山 幸廣    取締役専務執行役員 増田 栄治    代表取締役社長執行役員 竹藤 浩樹    取締役専務執行役員 古川 章浩    取締役常務執行役員 新藤 匡浩    取締役執行役員 秋山 泰

常勤取締役集合写真



売上高 **71億20**百万円 前期比 **69.4%**増

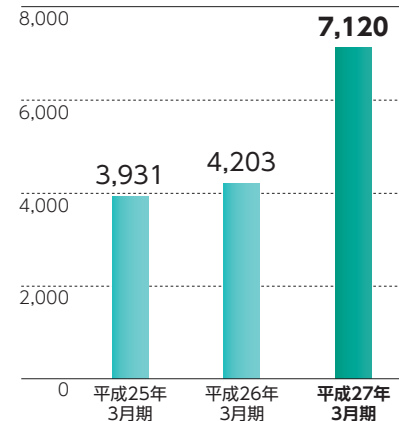
当期純利益 **10億20**百万円 前期比 **27.6%**増

営業利益 **14億65**百万円 前期比 **24.1%**増

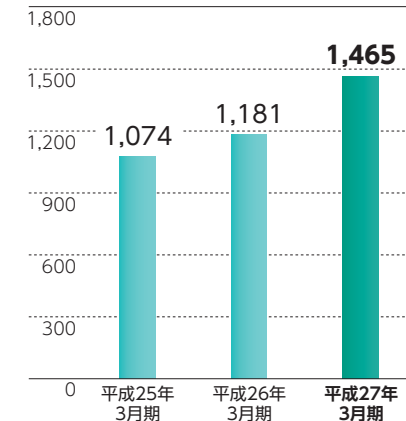
配当金 **40円00**銭 前期 **30円00**銭  
(中間17円50銭+期末17円50銭+記念配当5円)

※配当金は、平成27年1月1日付の1:2の株式分割を考慮した金額を記載しています。

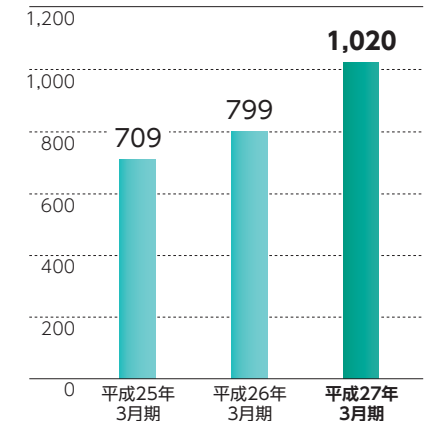
売上高の推移



営業利益の推移



当期純利益の推移



●(株)ビーコンITグループ連結寄与等により、前期比売上高69.4%増、営業利益24.1%増、経常利益26.9%増、当期純利益27.6%増。

●売上、利益ともに上場来最高を達成。

●(株)ビーコンITとの合併に向けて、新事業構造の構築元年としての打ち手を実施。

●期末配当金は、普通配当17円50銭に合併記念配当として5円を加え、22円50銭に増額。

## 第1次中期経営計画最終年度、 売上高、利益ともに上場来最高を達成。 事業基盤を固め、新年度より第2次中期経営計画の推進へ。



株主の皆さまにおかれましては、  
平素より格別のご高配を賜り、  
厚く御礼申し上げます。  
平成27年3月期のご報告として  
「ユニリタ通信」をお届けいたします。

### 平成27年3月期(当期)の業績概要 売上高、利益ともに上場来最高に

当社グループは、当期を新事業体制の構築元年と位置付け、環境変化に適応するための事業基盤の強化施策を推進してきました。

重点施策として、成長領域と期待されるデータ活用分野に強みを持つ子会社である株式会社ビーコンインフォメーションテクノロジー(以下、ビーコンIT)との経営資源の融合、そして「戦略領域への先行投資施策」および「収益力の強化施策」を行ってきました。

「戦略領域への先行投資施策」では、両社の既存事業の技術者を、成長領域であるクラウド、ビッグデータ等の戦略領域へ再配置し、今後の事業開発体製造りの先手を打つとともに、BPM(ビジネス・プロセス・マネジメント)事業を立ち上げ、コンサルタント人材の増強を図りました。

「収益力の強化施策」では、市場性および収益性の観点からビーコンITの他社製品の取扱いを一部改廃するとともに、販売管理費の見直し、営業プロセスの再構築等を行いました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高71億20百万円(前期比69.4%増)、営業利益14億65

百万円(同24.1%増)、経常利益15億75百万円(同26.9%増)、当期純利益10億20百万円(同27.6%増)と売上高、利益ともに上場来最高となりました。

### 平成28年3月期(今期)について 新生ユニリタとしての 強固な事業体制の構築

当社は、お客様の事業価値向上に貢献する分野へ事業領域を拡充することにより、収益源の拡大と事業成長を図っていく方針です。

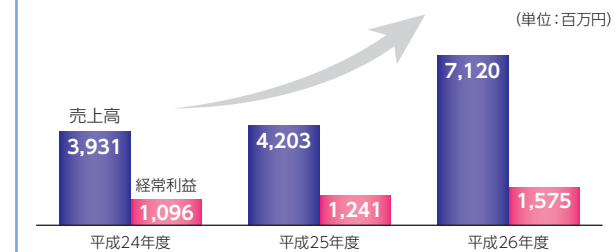
今期につきましては、このような方針のもと合併後の事業シナジー創出に向けて、「パッケージソフトウェアとしての製品開発力およびサービス力の強化施策」、「お客様の経営課題解決に必要とされるITスキルの強化施策」、「新・企業文化創りのための施策」等を推進していきます。

業績面では、新規事業のための戦略投資の他に、合併に伴う社内システムや人事制度の統合、社名変更広告等への経営資源の投入を計画しているため、増益率はなだらかなものとなる見込みです。

また、今期をスタートとする第2次中期経営計画では「お客様からの共感を得て、売上100億円への挑戦」をキャッチフレーズに計画を推進いたします。第2次中期経営計画の概要については、次のページ(5～6ページ)にてご説明いたします。

#### 第1次中期経営計画 振り返り

- ▶ 平成25年度～26年度、2期連続売上、経常利益上場来最高を更新
- ▶ 第1次中期経営計画最終年度(平成26年度)
  - ・事業構造変革のために合併に向け、ビーコンITとの統合着手



### 合併記念配当実施および平成28年3月期(今期)増配のお知らせ

当社は、平成27年4月1日、今後の成長領域と期待されるデータ活用分野に強みを持つビーコンITと合併しました。

つきましては、株主の皆さまのご支援にお応えするため、平成27年3月期(当期)の期末と平成28年3月期(今期)の中間の2回にわたり、合併記念配当を実施します。

これにより、当期の期末配当は、1株当たり17円50銭の普通配当に5円の合併記念配当を加え、22円50銭となります。

さらに、今期の配当につきましては、普通配当17円50銭にそれぞれ2円50銭を加え、中間配当25円(普通配当20円、合併記念配当5円)、期末配当20円、年間配当は45円へ増配を実施する予定です。

## 第2次中期経営計画について

合併初年度である今期から平成29年度までの「第2次中期経営計画」では、次の3点から計画を推進するとともに、最終年度、売上高100億円、経常利益24億円を目標としています。

### ■「メーカーとしての製品開発力の強化」

事業構造面では、「市場拡大製品群」と「独自のSaaS製品群をはじめとする新規ビジネス」を構造変革のための成長ドライバーとして設定し、既存事業である「生産性向上製品群」は、事業全体の成長を支える収益基盤としていきます。

市場拡大製品群の年間売上成長率は10～50%を見込み、生産性向上製品群は成熟領域のため5%以下の低成長としています。これらの製品開発投資には、売上高の5～10%を充てる計画です。

また、事業構造変化に迅速に対応していくために、自社の経営資源だけでなく、事業提携やM&Aを積極的に活用していきます。

### ■「IT技術の入れ替え」

環境変化によりお客様の経営課題が常に変化するなか、当社グループが真のビジネスパートナーとなるためには、経営課題解決に必要とされる最新ITを自社内に取り込んでいく必要があります。当社では、そのた

めに必要なITスキルを、ソーシャル、モバイル、ビッグデータアナリティクス、クラウド、ネットワーク、セキュリティに関わる技術、それにお客様固有の業務知識と考えています。これらの新技術を、既存技術者が習得することにより、新旧双方のIT技術に対応できる技術者を有するという強みを持った企業体の構築を目指します。

### ■「子会社戦略」

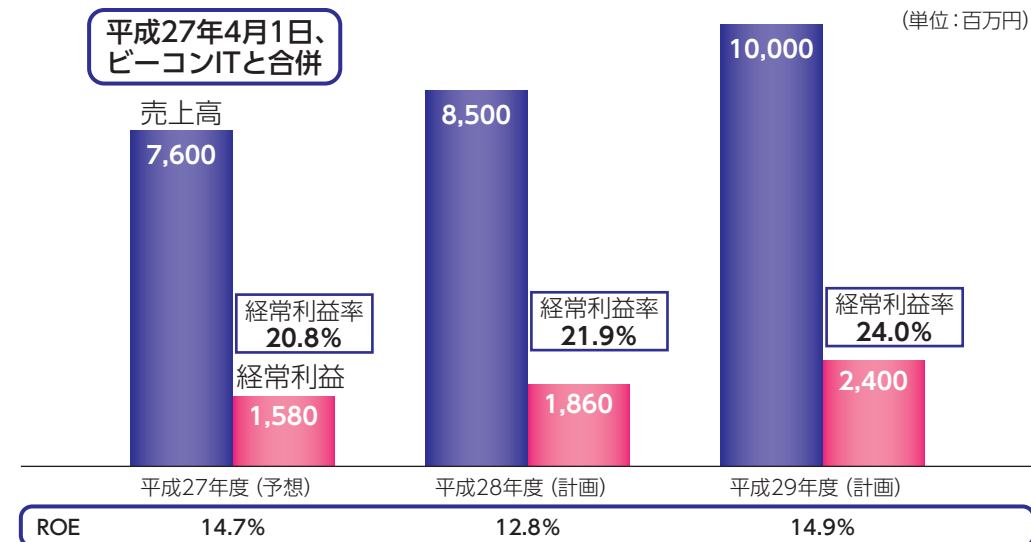
環境変化やお客様のニーズに迅速に対応するためには、小さな組織で成長のスピードを加速させることが効果的と考えます。そのために、社内インキュベーションの仕組みによる新規事業創出や、成長を加速させる元気な子会社の立ち上げを行うとともに、実践による経営力を身につけた人材育成を併せて推進していきます。

本中期経営計画の推進により、当社は、日本に数少ない独立系の自社開発のパッケージソフトウェアメーカーとして、データ活用を通じデジタル社会でのビジネス貢献と、システム運用を通じ業務効率化や生産性の向上を実現していく企業を目指します。

## 第2次中期経営計画

- ▶ 新生「ユニリタ」始動
  - ・日本に数少ないパッケージソフトウェアメーカーとしての事業展開

＜平成27年度 — 平成29年度＞  
 「10 billion Empathy Plan」  
 お客様からの共感を得て、売上100億円へ挑戦  
 東証2部上場



株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役  
 社長執行役員  
**竹藤浩樹**  
 たけふじ ひろき

「わかりやすくユニークに」。マンガを活用し、ユニリタの事業をご紹介します。

① こんにちは 新生 ユニリタが どのように世の中のお役に立つかをご紹介します

② 当社はパッケージソフトウェアメーカーです。ソフトはコンピュータの中で動きます。では「コンピュータ」とは何でしょう？

③ コンピュータはもともと「システムズ・オブ・レコード（記録のための仕組み）」と呼ばれており、記録のための道具として始まりました

④ 人間では覚えきれない膨大な情報を記録しておくための道具です  
300P 全部暗記…無理！  
代わりに覚えまーす！

⑤ 現代では、日常に手にする様々な道具がコンピュータシステムとつながっている時代です

⑥ それらすべての機器を介して「やったこと」をコンピュータは自動的に記録してしまいます。これが【データ】です！  
とてつもないデータ量  
＝ビッグデータの時代、当社が担う業務は…  
膨大なデータの山からお客様の『必要な情報』だけをひきあげる  
宝の山から欲しいものだけ探す『整理屋さん』的な役目！

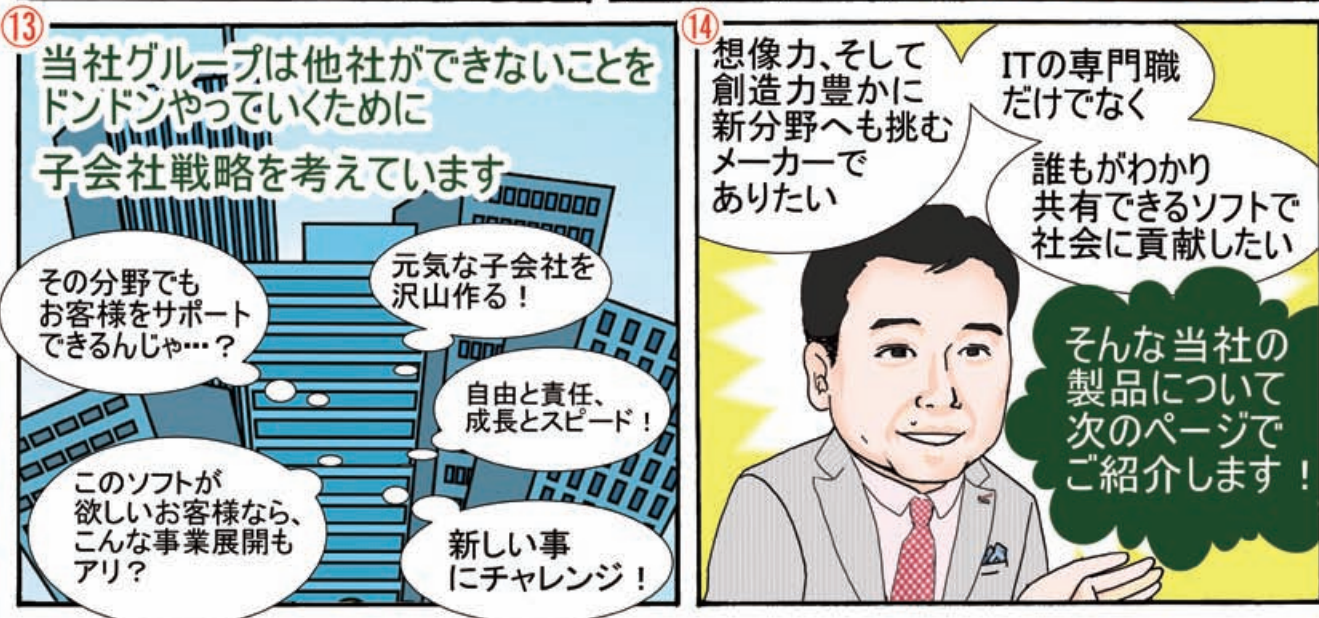
⑦ 特殊な整理や掃除に必要な『道具』これが当社の提供する『ミドルウェア』という種類のソフトなのです  
『特定の金属のみひきあげる磁石』  
『トリュフをかぎわける豚』  
『きれいな空気だけ通すフィルター』  
イメージとしてはこんな役割のものを提供してます(笑)

⑧ そして当社がこの先提供したいのは機械的にただ作業するだけではない『配慮ができる＝空気を読むソフト』です！  
形の良いトリュフはA様に渡して、  
手ごろなトリュフが欲しいB様には小粒なものを渡そう！

⑨ ネットバンキングで問題視される「なりすまし詐欺」の対策などにこうしたソフトが必要です。  
他人の金、俺の口座に入れちゃえ！  
これ、普通の送金？  
いつものこの人の行動と違うみたい！

⑩ 「取引実績のない海外への送金」「個人の普段の買い物傾向」などのデータを『組み合わせで異常判断』する技術が求められる時代…  
なんかヘンだから送金できませんでした！  
ありがとう！助かった！  
より細やかに『空気を読む』  
そんなソフトのメーカーであり続ける事が当社の理想です

「わかりやすくユニークに」。マンガを活用し、ユニリタの事業をご紹介します。



### 株主優待のご案内

当社は、株主の皆さまへこれまでのご支援に感謝するとともに、今後より多くの方に当社株式を保有していただくため、平成27年3月末の株主さまを対象に株主優待を開始しました。

下表のとおり、保有されている株式数に応じてJCBギフトカードを同封しております。

保有株式数	優待商品
100株以上500株未満	JCBギフトカード2,000円分
500株以上	JCBギフトカード4,000円分

また、当社は平成27年1月1日付で、1:2の割合で株式分割を行いました。株主優待については株式分割後もその基準を変更しません。

■例えば…



※保有株式数が100株(単元株)に満たない方は、株主優待の対象外となります。

### データベース一括検索ソフトを新発売!

当社は、ユニリタ新製品第1弾として、社内に散在するさまざまなデータを“安全に素早く”活用するための一括検索ソフト「MyQuery(マイクエリ)」を発売しました。

「〇〇に関するデータが欲しい」「1つの資料を作るのに、さまざまなデータの組み合わせが必要」といった場合に、社内ではどんなデータを持っているかをすぐに洗い出し、データを活用することが可能となります。

この「MyQuery」は、データベースの専門知識がなくても、視覚的かつ直感的に操作ができるため、誰もが操作しやすいのが特徴です。各職場の社員の方々にタイムリーなデータ提供を行うとともに、データ活用による見える化やデータ分析を支援することで、企業のビジネススピード向上を支援してまいります。



平成27年5月14日  
日経産業新聞に  
記事掲載

後略

# 連結財務諸表の概要

## 連結財務諸表のポイント

### 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前期 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで	当期 平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで
売上高	4,203	7,120
営業利益	1,181	1,465
経常利益	1,241	1,575
当期純利益	799	1,020
売上高営業利益率 (%)	28.1	20.6
1株当たり当期純利益 (円)	102.37	133.23

### 平成28年3月期(通期)連結業績予想

(単位:百万円)

	今期 平成27年4月 1日から 平成28年3月31日まで	前期比
売上高	7,600	+6.7%
営業利益	1,500	+2.3%
経常利益	1,580	+0.3%
当期純利益	1,280	+25.4%
売上高営業利益率 (%)	19.7%	▲0.9ポイント
1株当たり当期純利益 (円)	153.05	+19.82

### Point ①

売上高 71億20百万円(前期比+69.4%)  
システム運用事業の技術支援サービス、メインフレーム事業の製品販売増加、ビーコンITグループ連結寄与等により上場来最高売上に。

### セグメント別の概要

データ活用事業((株)ビーコンITグループの事業領域のため、前期比は記載しておりません)  
売上高 23億41百万円  
営業利益 14百万円

### システム運用事業

売上高 19億43百万円(前期比+5.4%)  
営業損失 4億47百万円(前期は4億65百万円の損失)

### メインフレーム事業

売上高 23億16百万円(前期比▲1.8%)  
営業利益 18億19百万円(前期比+7.2%)

その他事業((株)ビーコンITグループの事業領域のため、前期比は記載しておりません)  
売上高 5億18百万円  
営業利益 78百万円

### Point ②

営業利益 14億65百万円(前期比+24.1%)  
経常利益 15億75百万円(前期比+26.9%)  
当期純利益 10億20百万円(前期比+27.6%)

ビーコンITグループの連結寄与、メインフレーム事業の増益効果等により上場来最高利益に。

## 連結貸借対照表

平成26年3月末：総資産114億12百万円 (単位:百万円)

流動資産 8,971	負債 2,861
固定資産 2,441	純資産 8,551 (自己資本比率64.5%)

平成27年3月末：総資産119億26百万円 (単位:百万円)

流動資産 9,502	負債 2,589
固定資産 2,424	純資産 9,337 (自己資本比率69.2%)

### Point ③

- 流動資産：営業C/F (917百万円) と財務C/F (▲582百万円) による現預金の増加 (321百万円)
- 固定負債：有利子負債 (88百万円)、役員退職慰労引当金 (99百万円)、繰延税金負債 (157百万円) の減少

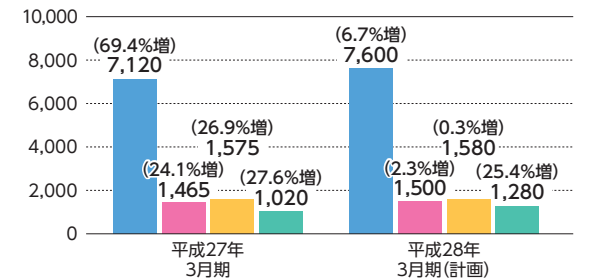
## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前期 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで	当期 平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,112	917
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,228	▲18
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲250	▲582
現金及び現金同等物の 期末残高	6,401	6,723

## 平成28年3月期業績計画

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益 (単位:百万円)



( )内の%表示は、対前期増加率

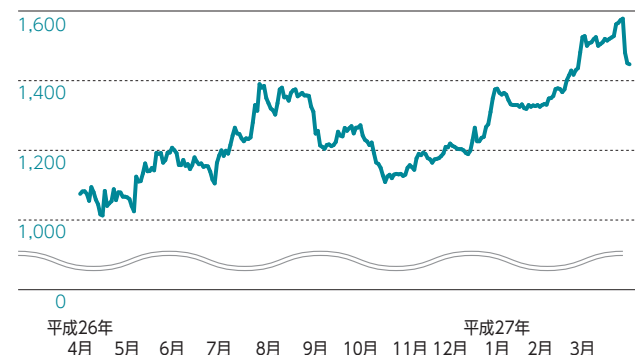
## 株式の状況(平成27年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 15,000,000株  
 発行済株式の総数…………… 8,500,000株  
 株主数…………… 5,242名  
 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社ビジネスコンサルタント	880,000	11.52
株式会社リンクレア	720,000	9.42
三菱UFJキャピタル株式会社	445,000	5.82
株式会社三菱東京UFJ銀行	374,800	4.90
社員持株会	339,900	4.44
TIS株式会社	291,600	3.81
株式会社クエスト	274,000	3.58
株式会社みどり会	270,000	3.53
三菱UFJ信託銀行株式会社	255,000	3.33
竹藤浩樹	204,000	2.67

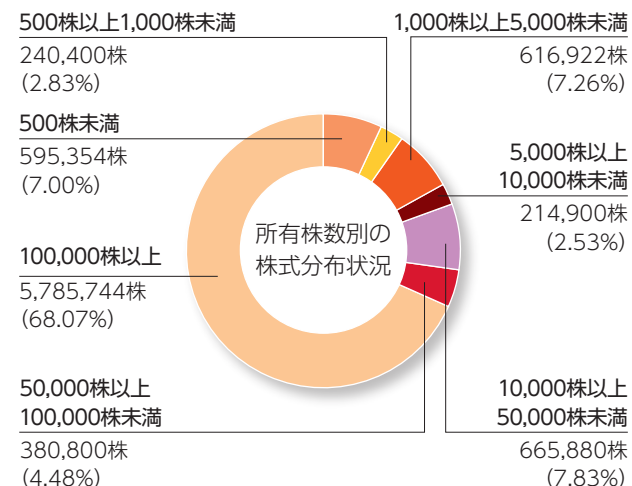
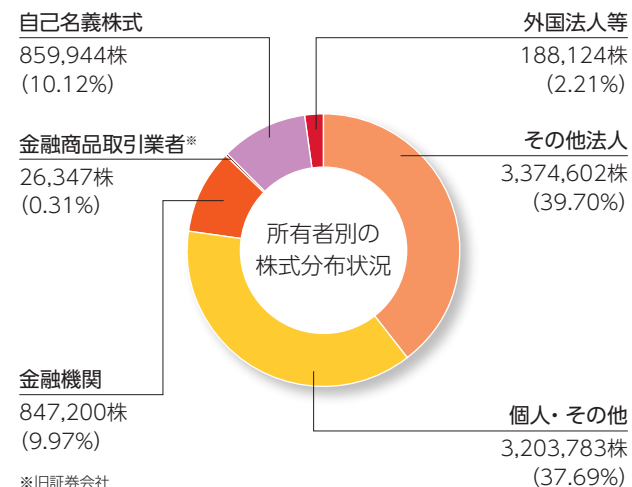
(注)持株比率は自己株式(859,944株)を控除して計算しております。

### 1年間の当社株価推移(単位:円)



(注)株価は、平成27年1月1日付の1:2の株式分割を考慮した額を記載しています。

### 分布状況



## 会社概要(平成27年3月31日現在)

社名	株式会社ビーエスピー ※平成27年4月1日、株式会社ユニリタに社名変更
英文社名	UNIRITA Inc.
主な事業内容	データ活用ソリューションの提供、ITシステム運用管理パッケージソフトウェアの開発・販売・サポート
本社所在地	東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟
設立年月	昭和57(1982)年5月
HPアドレス	<a href="http://www.unirita.co.jp/">http://www.unirita.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場
証券コード	3800
資本金	13億3,000万円
従業員数	連結411名 単体198名
事業所	R&Dセンター(東京都品川区) 大阪事業所(大阪市中央区) 名古屋事業所(名古屋市西区) 福岡事業所(福岡市博多区)
グループ会社	株式会社ビーコン インフォメーション テクノロジー ※平成27年4月1日、株式会社ビーエスピーと合併 株式会社ビーエスピーソリューションズ 備実必(上海)軟件科技有限公司 株式会社アスペックス 株式会社ビーティス 株式会社データ総研

## 役員(平成27年6月18日現在)

代表取締役社長執行役員	竹藤 浩樹	(たけふじ ひろき)
取締役専務執行役員	増田 栄治	(ますだ えいじ)
取締役専務執行役員	古川 章浩	(ふるかわ あきひろ)
取締役常務執行役員	新藤 匡浩	(しんどう まさひろ)
取締役常務執行役員	秋山 幸廣	(あきやま ゆきひろ)
取締役執行役員	北野 裕行	(きたの ひろゆき)
取締役執行役員	秋山 泰	(あきやま たい)
取締役(社外)	渡邊 治巳	(わたなべ はるみ)
取締役(社外)	川西 孝雄	(かわにし たかお)
常勤監査役	山口 謙二	(やまぐち けんじ)
監査役(社外)	葛西 清	(かつさい きよし)
監査役(社外)	東 三郎	(ひがし さぶろう)
執行役員	沼田 貴寿	(ぬまた たかとし)
執行役員	結城 淳	(ゆうき じゅん)
執行役員	小池 拓	(こいけ たく)
執行役員	戊亥 稔	(いぬい みのる)
執行役員	辻 康孝	(つじ やすたか)
執行役員	野村 剛一	(のむら こういち)

## ホームページのご案内



URL <http://www.unirita.co.jp/>

ユニリタ

検索



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="http://www.unirita.co.jp/">http://www.unirita.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

### ご注意

住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。

## 株式会社ユニリタ

〒108-6029 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟  
TEL:03-5463-6381 FAX:03-5463-6392  
お問い合わせ先:広報IR室  
TEL:03-5463-6384 email:ir\_info@unirita.co.jp

## お知らせ

### 過去の配当金のお受け取りについて

ご所有株式の過去の配当金のうち、お受け取りになっていない配当金は、受取期限内であれば、所定のお手続きを取っていただくことで、お受け取りいただけます。

お手許の「配当金領収証(郵便振替支払通知書)」にご押印の上、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行本支店にお持ちください。

未受領の配当金の有無がご不明の場合は、三菱UFJ信託銀行(フリーダイヤル:0120-232-711)にお問い合わせください。

なお、配当金の受取期限は、当社定款の定めにより、配当支払開始日から満3年となっております。

また、安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけるように、口座振込のお手続きをお勧めいたします。お取引の証券会社で配当金振込指定のお手続きを行ってください。

### 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになる株主さま宛にも「配当金計算書」を同封しております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

